

TOKYO働き方改革宣言

ワークライフバランスの調和を図ることにより社員一人ひとりが仕事と生活の相乗効果を追求し、企業の生産性も向上させ、さらには地域社会の発展にも貢献できるような職場環境づくりを目指します。

平成29年3月31日

有限会社ケイ・エム・ティ・プランニング

目標

《働き方の改善》従業員一人ひとりが、健康で豊かな生活を実現する為の時間を確保するため、特定社員の定時退社の実現を図る。

《休み方の改善》家族・知人との時間、スポーツ・余暇、資格取得等の目的のある休暇や、育児・介護の両立支援に取り組む休暇等、全社員が50%以上の有給休暇取得の実現を図る。

取組内容

《働き方の改善》①特定社員に対し定時退社に向けた、指導の徹底を図る。
②管理職が中心となり、連携を深め効率的で効果的な働き方の推進を図る。

《休み方の改善》様々な制度(記念日有給休暇制度等)を導入し、年次有給休暇の取得実現を図る。